



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
 コード番号 1414 URL <http://www.sho-bondhd.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長 (氏名) 鈴木 成章

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-6892-7101

平成29年3月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	25,291	0.6	5,029	6.6	5,149	6.0	3,480	8.4
28年6月期第2四半期	25,130	6.6	4,717	12.2	4,858	12.4	3,212	16.7

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 4,461百万円 (50.0%) 28年6月期第2四半期 2,974百万円 (△4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年6月期第2四半期	129.32	—
28年6月期第2四半期	119.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年6月期第2四半期	81,526	66,547	81.6	2,472.54
28年6月期	77,327	63,701	82.4	2,366.79

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 66,547百万円 28年6月期 63,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年6月期	—	27.00	—	60.00	87.00
29年6月期	—	40.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	55.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	53,000	1.3	9,500	2.1	9,800	1.6	6,600	5.3	245.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	29,102,590 株	28年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	2,187,858 株	28年6月期	2,187,787 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	26,914,763 株	28年6月期2Q	26,914,921 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年7月1日～平成28年12月31日)における当社グループの連結業績につきましては、国および高速道路会社からの受注が増加したことにより、受注高は前年同期比23.2%増の323億44百万円となりました。売上高については前年同期並みの252億91百万円となりましたが、損益につきましては粗利益率の改善などにより営業利益は前年同期比6.6%増の50億29百万円、経常利益は前年同期比6.0%増の51億49百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比8.4%増の34億80百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績 (単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
国内建設	25,134	31,140 (23.9%)
その他	1,126	1,204 (7.0%)
合 計	26,260	32,344 (23.2%)

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績 (単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
国内建設	24,004	24,087 (0.3%)
その他	1,126	1,204 (7.0%)
合 計	25,130	25,291 (0.6%)

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高 (単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結会計期間末 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日)
国内建設	25,036	32,134 (28.4%)
その他	—	— (—%)
合 計	25,036	32,134 (28.4%)

表中の百分率は、対前年増減率

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より4,198百万円増加し、81,526百万円となりました。これは主に、有価証券及び投資有価証券が増加したためです。

負債は、前連結会計年度末より1,352百万円増加し、14,978百万円となりました。これは主に、未成工事受入金が増加したためです。

純資産は、前連結会計年度末より2,846百万円増加し、66,547百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加、及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ平成28年8月10日に公表した平成29年6月期通期業績予想を修正いたします。

(通期の連結業績予想数値の修正)

区 分	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	53,000	9,400	9,700	6,500	241.50
今回修正予想 (B)	53,000	9,500	9,800	6,600	245.22
増減額 (B - A)	—	100	100	100	—
増減率 (%)	—	1.1	1.0	1.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年6月期)	52,334	9,303	9,648	6,267	232.86

(修正の理由)

営業利益は、昨年11月に当社子会社のショーボンド建設(株)が株式取得し当社の連結子会社となった(株)ミスミ特殊の業績が寄与することから、前回予想を上回る見込みです。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても、営業利益の増益を受けて前回予想を上回る見込みです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

1. 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

2. 完成工事修補費用(特別損失)の計上

前連結会計年度において、当社の子会社であるショーボンド建設株式会社およびその子会社が施工した橋梁補修工事で使用した落橋防止装置の部材に一部溶接不良があることが判明し、調査および修補に伴う費用のうち当第2四半期連結累計期間に発生した107百万円を完成工事修補費用として特別損失に計上しています。

製造に起因する不良が判明した場合、その調査・修補費用については製造会社に求償することとしており、今後、製造会社からの回収の都度、特別利益に計上する予定です。

しかしながら、調査の過程で新たに損失が発生する場合や、製造会社からの回収状況により、連結業績に今後影響が生じる可能性があり、その時期および金額等については現時点では合理的に見積もることが出来ません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,081	6,078
受取手形・完成工事未収入金等	15,842	24,235
有価証券	14,406	17,412
未成工事支出金	28	145
その他のたな卸資産	614	731
繰延税金資産	214	223
その他	1,434	452
貸倒引当金	△2	△14
流動資産合計	47,620	49,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,146	3,082
機械装置及び運搬具（純額）	69	67
工具、器具及び備品（純額）	83	87
土地	8,683	8,746
有形固定資産合計	11,983	11,983
無形固定資産		
のれん	—	967
その他	151	128
無形固定資産合計	151	1,096
投資その他の資産		
投資有価証券	14,979	16,513
退職給付に係る資産	218	234
繰延税金資産	190	229
その他	2,216	2,237
貸倒引当金	△33	△32
投資その他の資産合計	17,571	19,181
固定資産合計	29,707	32,261
資産合計	77,327	81,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,378	4,546
電子記録債務	3,055	2,197
未払法人税等	1,548	1,673
未成工事受入金	758	1,746
役員賞与引当金	171	—
完成工事補償引当金	66	88
工事損失引当金	56	68
その他	2,197	2,908
流動負債合計	12,234	13,229
固定負債		
繰延税金負債	1	377
土地再評価に係る繰延税金負債	340	340
退職給付に係る負債	956	958
役員退職慰労引当金	19	6
その他	72	65
固定負債合計	1,392	1,749
負債合計	13,626	14,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	28,898	30,764
自己株式	△3,748	△3,748
株主資本合計	66,163	68,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,213	2,199
土地再評価差額金	△3,462	△3,462
為替換算調整勘定	△17	1
退職給付に係る調整累計額	△195	△220
その他の包括利益累計額合計	△2,461	△1,481
純資産合計	63,701	66,547
負債純資産合計	77,327	81,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	25,130	25,291
売上原価	18,942	18,719
売上総利益	6,188	6,572
販売費及び一般管理費	1,471	1,542
営業利益	4,717	5,029
営業外収益		
受取利息	41	36
受取配当金	46	52
受取保険金	28	8
受取賃貸料	19	22
その他	18	16
営業外収益合計	153	135
営業外費用		
支払手数料	4	3
賃貸費用	4	4
その他	3	8
営業外費用合計	12	15
経常利益	4,858	5,149
特別利益		
固定資産売却益	—	33
投資有価証券売却益	—	67
特別利益合計	—	100
特別損失		
固定資産除却損	0	0
完成工事修補費用	—	107
特別損失合計	0	107
税金等調整前四半期純利益	4,857	5,142
法人税、住民税及び事業税	1,484	1,663
法人税等調整額	160	△1
法人税等合計	1,645	1,661
四半期純利益	3,212	3,480
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,212	3,480

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	3,212	3,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△173	985
為替換算調整勘定	△2	19
退職給付に係る調整額	△61	△24
その他の包括利益合計	△237	980
四半期包括利益	2,974	4,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,974	4,461
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,857	5,142
減価償却費	146	162
のれん償却額	—	16
固定資産売却損益(△は益)	—	△33
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△67
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7	10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△226	△171
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△17	△15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3	1
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△8	21
工事損失引当金の増減額(△は減少)	8	11
受取利息及び受取配当金	△87	△88
売上債権の増減額(△は増加)	△7,927	△8,178
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△53	△117
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	74	△17
その他の資産の増減額(△は増加)	△162	550
仕入債務の増減額(△は減少)	△616	△75
未成工事受入金の増減額(△は減少)	400	870
その他の負債の増減額(△は減少)	△1,253	△769
その他	△237	6
小計	△5,107	△2,741
利息及び配当金の受取額	110	123
法人税等の支払額	△1,720	△924
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,716	△3,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	—
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△11,053	△20,556
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	12,996	17,672
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,359
有形固定資産の取得による支出	△118	△98
有形固定資産の売却による収入	—	85
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	3	2
その他	△21	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	306	△4,258
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,425	△1,612
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,426	△1,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,837	△9,402
現金及び現金同等物の期首残高	17,127	16,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,289	7,578

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	24,004	1,126	25,130	—	25,130
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,003	1,003	△1,003	—
計	24,004	2,130	26,134	△1,003	25,130
セグメント利益	4,307	377	4,684	32	4,717

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	126
セグメントに配分していない全社費用(注)	△97
その他の調整額	3
計	32

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	24,087	1,204	25,291	—	25,291
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	830	830	△830	—
計	24,087	2,034	26,122	△830	25,291
セグメント利益	4,596	407	5,003	26	5,029

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	126
セグメントに配分していない全社費用(注)	△99
その他の調整額	△1
計	26

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。